

警察署協議会会議録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和6年 7月31日 午後4時00分から 令和6年 7月31日 午後5時15分まで		
開催場所	大牟田警察署 会議室		
出席者	警察署協議会	会長以下8名	
	警察署	署長、副署長、会計管理官、刑事管理官、総務課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長	
議 事 概 要			
【会長挨拶（要旨）】 ○ 先日、山形県の大雨による災害で、若い警察官の命が失われた。 多様化する災害について、第一線で活動する警察官の「救助と安全確保策」に関し、実践的なマニュアルが必要と思われる。 ○ 昨今、ニセ電話詐欺やSNS等を利用した詐欺による被害が増えている状況で、警察署協議会としても、ニセ電話詐欺等に対処するため、警察署や防犯協会をはじめ、市内各団体と協力し、市民への啓発活動を実施予定である。 【署長挨拶（要旨）】 ○ ニセ電話詐欺の被害が、過去に無いくらいの勢いで発生している。 その他にも、交通事故や飲酒運転が多発していることから、署を挙げてしっかり取り込んでいく。 【報告事項等】 1 おおむた大蛇山まつりの雑踏警備対策と結果報告について（警備課長） (1) 第62回おおむた大蛇山まつりの概要について ア 7月27日（土曜日）一万人の総踊り、祇園六山巡行 等 イ 7月28日（日曜日）大蛇山大集合パレード 等 (2) 主催者、関係団体との協議について ア まつり関係4者団体協議 警察署、消防本部、商工会議所、市役所で4回にわたって会議を開催し、意見交換等を実施した。 イ 交通懇談会 主催者、関係機関等が各山車の運行計画を確認、意見交換を実施した。 (3) おおむた大蛇山まつりからの暴力団の排除について 大牟田アリーナにおいて暴力団排除宣言式を実施した。			

議 事 概 要

- (4) 開催当日の雑踏警備について
両日とも全署体制で雑踏警備対策をはじめとする各種対策を実施した。
雑踏対策、交通対策、遺失拾得対策 等
- (5) 取扱事案について
駐車苦情、迷い子、傷病人（熱中症）等の取扱いがあったが、雑踏事故の発生はなかった。

2 交通事故発生について（交通課長）

- (1) 人身事故発生状況について
時間帯別、路線別、年代別、類型別状況 等
- (2) 飲酒運転情勢について
事故件数、死者数、検挙数 等
- (3) 各種対策について
 - ア 重大事故に直結しやすい横断歩行者妨害や実態に即した飲酒運転の取締り
 - イ 自治体等との連携による飲酒運転を許さない社会環境づくり
 - ウ 自治体等と協働した参加、体験、実践型の交通安全教育や広報活動
 - エ 道路管理者と連携した道路交通環境の整備

3 地域警察官の装備資機材の紹介（地域課長）

- (1) 地域警察官の装備品について
- (2) 新型装備品（冷却ベスト、サングラス等）の紹介

【質疑応答】

- 委員から、「飲酒運転が減らないが、警察としてどのような対策を行っているのか。」旨の質疑があり、交通課長から、「取締りの他、市や交通安全協会、飲食店組合等に対する飲酒運転撲滅の施策セレモニー、店舗への教養、飲酒運転通報訓練等、多角的な対策を行っている。情勢を見極め、引き続き各種対策を実施していく。」旨の回答があった。
- 委員から、「ニュースで、静岡県警では警察官が制服姿やパトカーでコンビニエンスストアに行き、水等を購入できるようになったと聞いた。この目的については、酷暑対策における水分補給だけでなく、巡回による犯罪抑止であると思うが、福岡県警ではどのようなになっているのか。」旨の質疑があり、地域課長から、「福岡県警では以前から同様の取組が行われており、制服姿やパトカーで店舗へと立ち寄り、水分だけではなく、食事等も購入し、併せて防犯指導等を実施している。」旨の回答があった。